

# 3つの基礎年金が あなたの一生をサポートします

## ●老後に備えます

65歳から一生涯**老齢基礎年金**が支給されます。(終身保障)

### 老齢基礎年金

#### 平成 19 年度年金額 792,100 円 (満額)

- 20歳から60歳になるまでの40年間(480月)の全期間保険料を納めた人は、65歳から満額の老齢基礎年金が支給されます。
- 保険料を全額免除された期間の年金額は1/3(将来は1/2)となりますが、保険料の未納期間は年金の対象期間になりません。
- 会社員や公務員(厚生年金や共済組合に加入)だった人には、老齢厚生年金や退職共済年金が上乗せされて支給されます。  
※老齢基礎年金を受けるためには保険料を納めた期間と保険料を免除された期間が最低25年間(300月)あることが必要です。  
※月額400円の付加保険料を納付すると、老齢基礎年金と併せて付加年金が支給される制度(付加年金の年金額=200円×納付月数)もあります。

## ●不測の事態に備えます

病気やケガで障害を負って働けなくなったときには**障害基礎年金**が、また、万一本人が亡くなったときは残された妻や子に**遺族基礎年金**が支給されます。

また、会社員や公務員であるときの障害や死亡の場合には、厚生年金や共済年金からも基礎年金に上乗せされて年金が支給されます。

### 障害基礎年金

#### 平成 19 年度年金額 (定額) 990,100 円 (1級) 792,100 円 (2級)

- 国民年金加入中の病気やケガで障害等級表(1級・2級)による障害の状態にある間は障害基礎年金が支給されます。  
注意)子の人数によって加算(1人につき:227,900円、3人目以降:75,900円)があります。

### 遺族基礎年金

#### 平成 19 年度年金額 1,020,000 円 (妻)

基本額(定額):792,100円+子1人の加算額:227,900円

- 国民年金の加入者が亡くなったとき、その人によって生計を維持されていた「子のある妻」または「子」に支給されます。  
注意1)子は18歳到達年度の末日まで、または障害がある場合は20歳まで支給されます。  
注意2)妻に支給される場合は、子の人数によって加算があります。  
※障害基礎年金や遺族基礎年金を受けるためには、障害や死亡といった事故が発生するまでの公的年金の加入期間の2/3以上の期間について、保険料が納付または免除されていること、もしくは初診日または死亡した日の属する月の前々月までの1年間に保険料の未納がないことが必要です。

## 3月10日(土)・3月22日(木) 菊池市内の中学校・小学校で 卒業証書授与式



田中校長から卒業証書を受け取る菊池南中学校の生徒



在校生に向かって、お別れの言葉をかける泗水西小学校の卒業生たち

3月10日(土)に菊池市内の中学校5校で、3月22日(木)に同じく小学校14校で、それぞれ卒業証書授与式があり、中学生601人、小学生558人が、母校を巣立ちました。

菊池南中学校では、田中耕治校長から167人の卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。「皆さんはこの3年間で大きく成長しました。先生や在校生たちが誇りに思う卒業生です。これからの生活の中で自分の弱さに負けず、夢や希望に向かって精一杯羽ばたいてください。卒業おめでとう」と校長式辞が述べられ、卒業生たちは最後の言葉に真剣に聞き入っていました。

泗水西小学校では、中山安子校長から17人の卒業生に卒業証書が手渡され、「これからの人生、思い悩んだ時、この素晴らしい地域を思い出し、新しい一歩を踏み出してください。6年間共に、笑い、学んだ大切な仲間との絆を深め、これから出会う、たくさんの人との出会いを大切に、素晴らしい仲間づくりをしてください」と校長式辞が述べられました。「お別れのことば」では、卒業生が感謝の言葉をかけると、在校生と職員が、卒業生それぞれに語りかけるように励ましの言葉を送りました。

式後、大きな拍手を受けながら、卒業生は晴れやかな顔で慣れ親しんだ学校を後にしました。

## 歯科健康教育「よい歯の教室」

昨年10月から3月にかけて、菊池市内でフッ化物洗口を実施している24カ所の全保育園・幼稚園で、歯科健康教育「よい歯の教室」が行われました。

今年は2回に分けてあり、1回目は3歳児から5歳児、2回目は5歳児のみを対象とし、延べ約2,000人の園児たちが、人形劇とブラッシング実技を通して、歯の大切さを学びました。

1回目の人形劇では、好き嫌いなく食べることや、仕上げみがきの必要性が説明されました。その後、各年齢に分かれ、歯科衛生士が歯ブラシの持ち方や動かし方の説明をしながら、全員で歯みがきをしました。

2回目では、6歳臼歯(奥歯)の大切さを学び、歯を赤く染め、歯みがきで歯垢が落ちることを学びました。歯をみがくと赤く染まった部分がどんどんきれいになるのを見て、園児たちは鏡に向かって真剣にブラッシングをしていました。

この教室は、園児が歯に関心を持ち、むし歯予防の意識を高め、年齢に応じた歯みがきの方法について理解することを目的に、菊池市健康推進課が主催して行われています。



「がんこちゃん」の人形劇に見入る園児たち



鏡を見ながら赤く染まった歯垢を歯ブラシでおとそうとする園児たち